Portfolio

A19010

『姿』

concept

私は、自然が好き。

「未来は、水中、陸上に暮らす全ての生き物にとってより良い環境になっていってほしい」

と思っている。

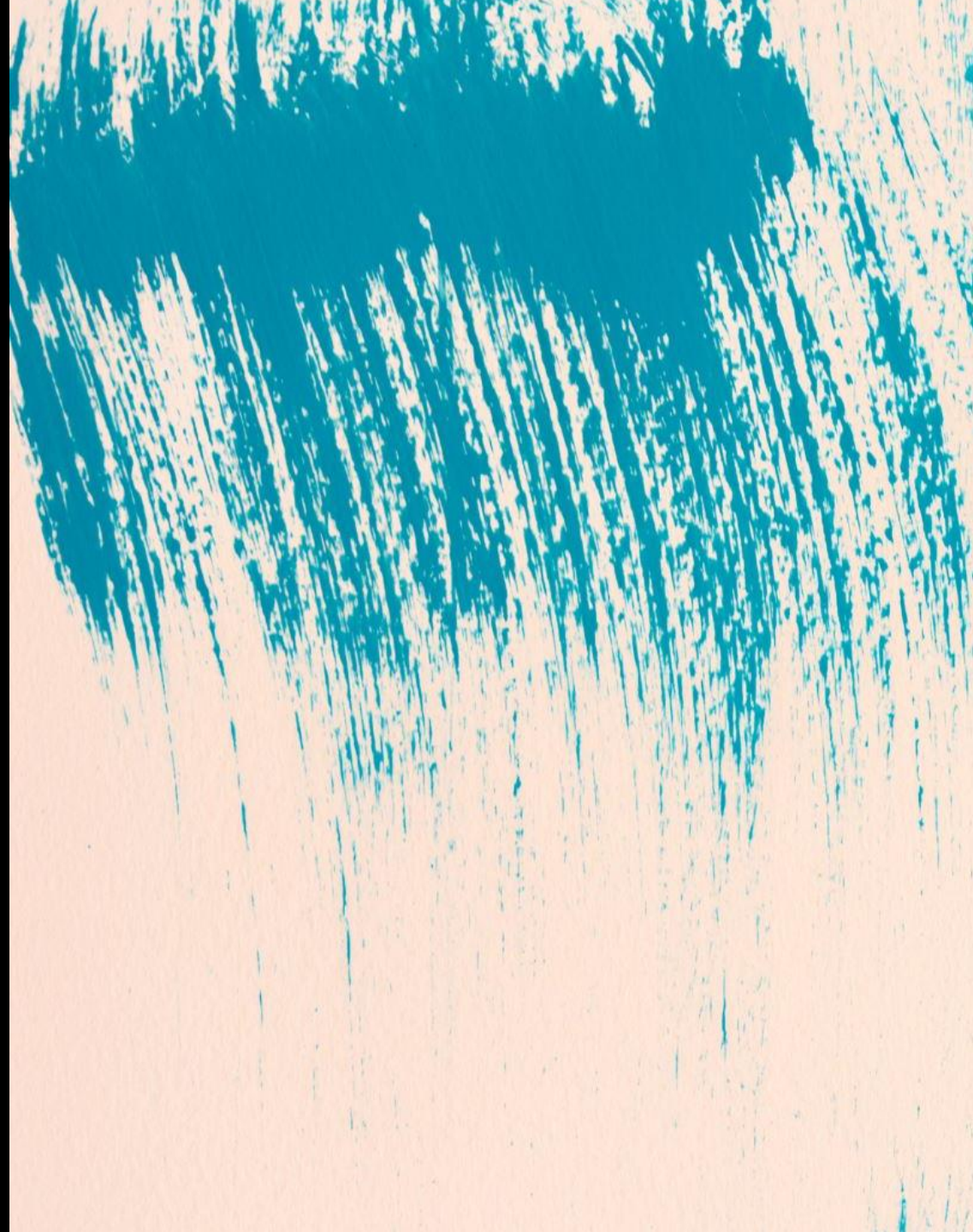
普段私たちが見ている動植物は、綺麗だったり、可愛かったりするものが多いと思う。それは、人の手によって適している環境で育っていたり、品種改良されたり美し姿のための条件の揃った環境にあるからだと私は思っている。

それとは別に自然にある生物が本来から持つ美しさがある。しかし、それは水質汚濁や、森林伐採、温暖化などの環境破壊によって、色が変わったり、小さくなったり、弱体化したり、本来の姿が変わってしまい、美しさが失われることもある。

この作品は、

『すべての生き物に美しい姿で生きてほしい』

という思いを込めて制作した。



design

作品の中で一番表現したいこと

↓

水中、陸上に生きる動物、植物すべての生き物に美しい姿に生きてほしい。

↓

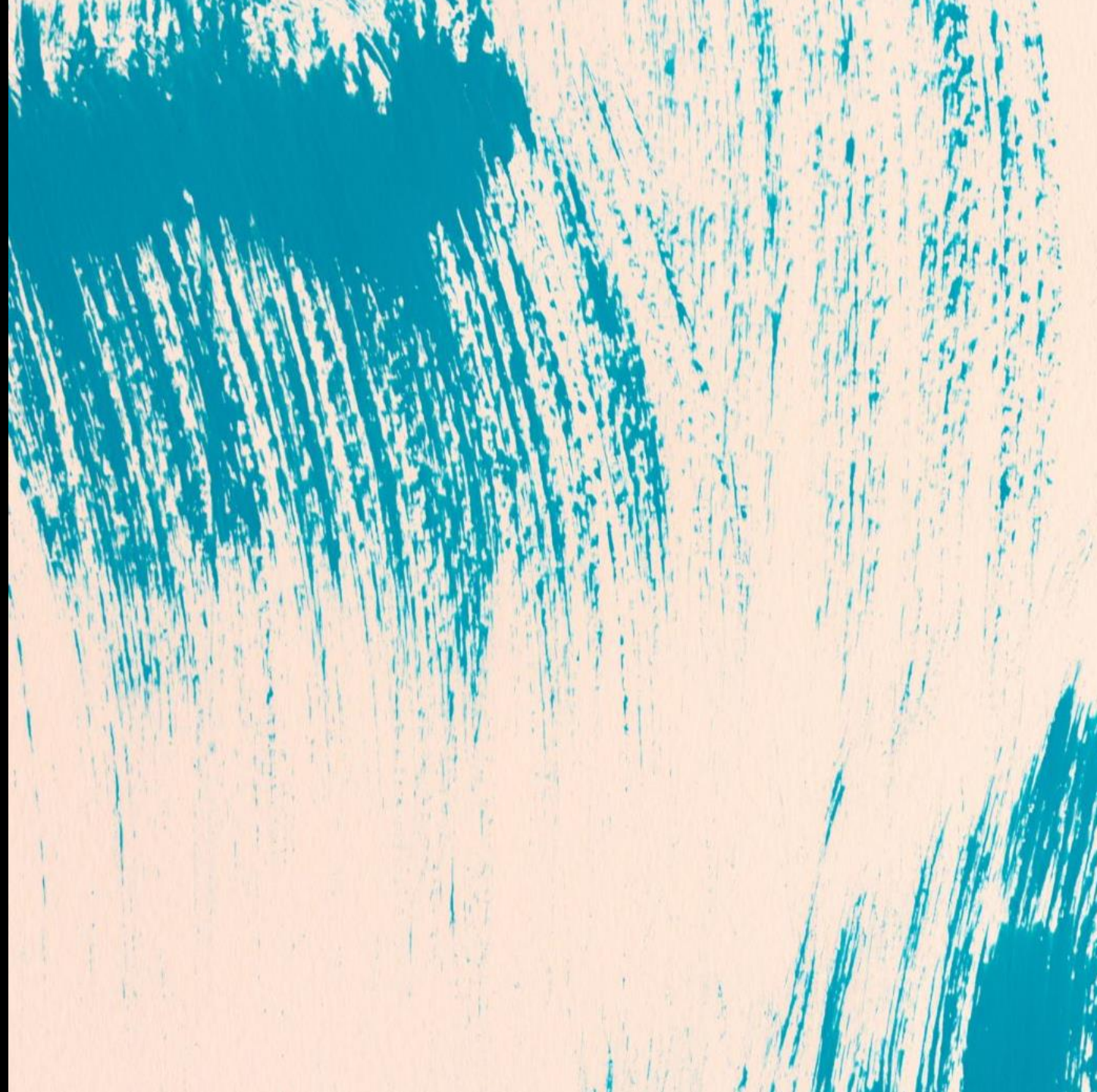
水中、陸上をテーマにしたため、陸で生きる「植物」で「水中」を表現するデザインにした。

↓

そのために染液を使用して花を青く染めたり、青、白、緑の花を選んで制作した。

他に、アクリルアイスを使い、水の反射を表現した。

ベタという魚を作品に入れたのは、大きく色鮮やかなヒレを持つベタをデザインに入れたら面白いと思ったのと、自然に生きたベタは環境破壊によって、「色」を失ったことがあるので、作品テーマに合っていると思ったから。



☜
箱のくりぬきの部分に吸水性スポンジを入れ、制作した巨大ベタをセットし、花をさしこんでいく。
花材は、青、白、緑を中心とし、水中を連想する色を使用する。

☜　ドライ枝ものドライ

☜
本物のベタをおく。
上にある花と同じ花材で、ブーケを制作し飾り、上下の統一感をだす。

☜
アクリルアイスを使用したり、模様を入れたりして水の反射を表現した。

花材：ガーベラ　カーネーション　バラ　デルフィニウム
　　カスミソウ　オンシジウム　スマイラックス　ピンポンマム

【巨大ベタの作り方】

チキンワイヤーで型を作る。水に溶かしたボンドに新聞紙を浸したものを貼り付けていく。
乾かしたものに紙粘土をはっていく。乾かし、色を塗っていく。ニスを塗り艶をだす。
アジサイを胴体部にはり鱗にみたてる。真珠を泡、ガラスを水中に差し込む光を表現する。